

2世紀から3世紀の約200年間は、日本列島の大部分に影響を及ぼす最初の統一政権が形成された激動の時代です。考古学をはじめとする各分野の調査研究の進展により、当時の社会の様子が徐々に明らかになりつつあります。

近年、美濃地方については、県内最古の前方後円墳であることが分かった富加町夕田茶臼山古墳（県史跡）をはじめ、各地で当該期の墳墓や集落の調査が進んでいます。

今回、美濃地方の中でも前期古墳が集中する地域として知られる可児地域、木曾川を挟んで対岸の加茂地域に注目し、列島規模の変革期に可児・加茂地域がどんな状況であったかを垣間みることとします。

弥生古墳

可児・加茂地域の墳墓と集落

主な展示品出土遺跡

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| かながさき
金ヶ崎遺跡 | ごうどみなみ
顔戸南遺跡（御嵩町） |
| かきだ
柿田遺跡（可児市） | |
| ゆうだ ちゃうすやま
夕田茶臼山古墳（富加町）※県史跡 | |
| いぜあわじ
伊瀬粟地遺跡※出土品は市重文 | ためおが
為岡遺跡（美濃加茂市） |
| ひがしの
東野遺跡（坂祝町） | |



金ヶ崎遺跡（御嵩町）出土 銅鏃
※画像提供：岐阜県文化財保護センター



東野遺跡（坂祝町）出土 土製勾玉
※画像提供：岐阜県文化財保護センター



柿田遺跡（可児市）出土 石砲丁
※画像提供：岐阜県文化財保護センター

関連事業

◎講演会

「古墳時代へ～可児・加茂地域の遺跡から～」

講師：藤村 俊（美濃加茂市民ミュージアム）

日時：7月18日（月・祝）13:30～15:00

会場：中山道みたけ館 1階 研修室

定員：30名（要予約）

費用：無料

◎岐阜県博物館移動展ワークショップ

「まが玉をつくろう」

日時：7月24日（日）13:30～15:30

会場：中山道みたけ館 1階 陶芸教室

定員：20名（要予約）

対象：小・中学生 ※小学校低学年は保護者同伴

費用：200円

◆中山道みたけ館へ電話でお申し込みください。



中山道みたけ館 御嵩町図書館・郷土館

〒505-0116 岐阜県可児郡御嵩町御嵩1389-1

電話 0574-67-7500 FAX 0574-68-0005

<http://www.town.mitake.gifu.jp/mitakekan/>